

2022年 6月 3日

日本郵便株式会社 下関郵便局長  
山中 正勝 殿

郵政産業労働者ユニオン 下関支部  
支部長 山本 雅夫

## 六月期要求

以下のとおり要求を提出しますので、6月20日迄に誠意をもって回答すること

### 記

- 1、 夏期の冷房計画を明らかにし、各部事務室の温度を28度以下、湿度を70%以下にすること  
また新型コロナウイルス感染予防対策で窓を開けるので、冷房の設定温度を下げること
- 2、 マスク着用時の熱中症対策として対面配達時以外の着用緩和、こまめな休息・給水を取るよう指導すること
- 3、 梅雨や本格的な夏を迎えるにあたり体調を崩しかねない、超勤・廃休の発令は、社員の体調・事情等を考慮すること
- 4、 チルド室の作業は健康面に配慮し、長時間作業にならないよう配慮すること
- 5、 台風や落雷・線状降水帯・ゲリラ豪雨など自然環境の変化に迅速に対応し、全社員の出勤・安全を考慮した配達業務指示等柔軟に対応すること
- 6、 中元期は水物小包が多くなるので過積載事故防止の観点から、二輪・四輪の無理な積載はさせないこと
- 7、 中元期における日勤混合、夜勤混合の曜日別要員配置計画を明らかにすること
- 8、 全ての勤務帯の社員の休憩・休息および、夜勤者が16:00からの休憩・休息が確実に取れるよう勤務時間管理の徹底をすること
- 9、 夜間配達時間指定や最終21時までの小包が、確実に配達できるよう適正な要員配置にすること  
また夜勤者を各区2名配置にすること
- 10、 厳しい要員不足のなかで、各班の社員の自由年休・計画年休・非番日消化を減員・減区・廃休で対処せず、社員の負担なく消化ができるよう雇用人数を増やすこと
- 11、 新入社員の通区及び育成のために必要な超勤は発令すること

以上